

株式会社 みとい

代表者名：代表取締役 岡田 寛紀
業種：建設業
所在地：十和田市
労働者数：42名（男性35名、女性7名）



1 企業概要

当社は、土木・舗装・解体・造園工事の建設業の他、一般貨物自動車運送、産業廃棄物収集運搬及び骨材販売を主な業種とし、お客様の生活が安心して心豊かに、そして笑顔になれるよう、社員一同元気に仕事に取り組んでおります。

2 子育て支援に力を入れたきっかけと効果

令和元年8月、当社で男性社員初の育児休業取得がありました。職場内での理解はまだ十分とは言えませんでした。夫婦共働きの家庭が多い中、男性も育児に協力でき、仕事と子育てを両立しやすい職場環境づくりが必要と感じました。翌年、短期間でしたが男性社員2名も育児休業を取得しました。

3 計画に掲げた目標 （計画期間 令和3年8月1日～令和5年7月31日）

- ①年次有給休暇の取得促進（取得率80%以上）
- ②育児休業等の諸制度の周知

4 主な取組内容・取組効果

主な取組内容

- ①時間単位での付与を実施し、朝礼などで取得の働きかけを行う。
- ②育児・介護休業法が改正されるたびに、社員向けのパンフレット等を作成し、社内報への掲載や掲示板への掲示により周知する。

取組における工夫点・取組効果

- ①社員全員が年5日以上取得し、令和5年3月期の取得実績は89.6%達成。
- ②諸制度を利用しやすい雰囲気を作り、育児休業取得率は男女ともに100%達成。

育児休業等の取得状況（計画期間内）

- ①育児休業を取得した女性労働者：取得率100%（出産者1名のうち1名取得）
- ②計画期間とその開始前3年間を合わせた期間に、育児休業を取得した男性労働者：取得率100%（配偶者が出産した男性労働者2名のうち2名取得）

【取得した男性労働者の声】

私は管理職の立場にありますが、育児休業や急な看護のための休暇（子の看護休暇）について、会社側に非常に寛容な対応を取っていただいています。また、私のような立場の人間が積極的に制度を利用することで、他の若い社員も育児休業等の制度を利用しやすくなればと思っています。

5 企業代表からのメッセージ

社員が、それぞれの事情に合わせて多様な働き方を選択できる社会を実現するための働き方改革は避けて通れません。そうした中で、企業は社員の仕事と子育ての両立を図るための雇用環境の整備や、子育てをしていない社員も含めた多様な労働条件の整備などにこれからも取り組んでまいります。